

陽の落ちて 窓辺に浮かぶ クリスマス

ビルは最期の ひかり 光贈らむ

令和三年十二月二十日

大中臣正比呂



日没になり、ふと目をやると、窓辺にクリスマス・ツリーが浮かんでいた。  
一九七〇年三月開業の世界貿易センタービルは、高さ152mで、最上階  
40階には展望台がある。当時は日本最高層のビルであった。東京に出張  
で来れば、筆者は地下の飲食店で腹ごしらえをしたものだ。懐かしい店も  
50年を経てビルと一緒に解体される。今年に閉館後は真っ暗だったビル  
が今、ツリーのイルミネーションを輝かせる粋な計らいをしてくれた。  
五年後には、浜松町に高さ200mの新ビルとして生まれ変わるらしい。